



本町ほのぼのだより 第29号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 TEL 03-3373-1666

発行年月日：平成28年2月27日 第29号

第29回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

日本の心にふれてみませんか？

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第29回目となる今回は、「日本の心にふれてみませんか？」と題して、「日本の神社とお寺」をテーマにした展示をお届けします。

皆さんは神社やお寺に行ったことがありますか？行ったことのない人は、ほとんどいないと思います。お正月に初詣にお参りしたり、神社のお祭りに行ったり、冠婚葬祭のために訪れたりしたことがあると思います。神社もお寺も私たちの生活にはなくてはならないものです。

けれども、神社とお寺の違いを皆さんはご存知でしょうか？また、その魅力にお気づきでしょうか？

神社やお寺には、美しい建物や庭園があり、個性溢れる神像や仏像があります。鳥居も神社によっては形が違います。大きいお寺には五重塔がありますが、小さいお寺には五重塔はない場合があります。一口に神社、お寺と言っても、色々あるのです。

今回の展示を通して、身近にある神社やお寺について考えてみてはいかがでしょうか？



展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成28年 2月27日(土) ～ 4月27日(水)

※ 展示資料は貸出もできます。

神社とは

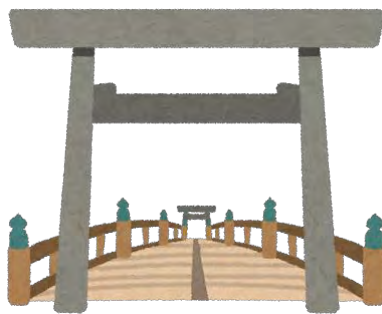
神社とは、神道の神様をまつる場所のことです。神社のなかには、本殿と呼ばれる建物があります。このなかに神様（ご神体）が置かれています。



●神社の建物

神社には、入り口に鳥居があり、拝殿や本殿まで参道が続いています。このほかに、社務所や神楽殿、手水舎などの建物があります。また、拝殿の前や参道の両側には、二匹の狛犬が置かれています。

（鳥居とは・・・）鳥居は、神様のいる聖域とわたしたちの世界との境界を表すものです。左右二本の柱の上に「笠木」をのせ、その下に「貫」という柱を通したかたちが基本です。主に、伊勢神宮に代表される「神明鳥居」と上賀茂神社に代表される「明神鳥居」の二種類があります。



■神明鳥居■

（笠木がまっすぐで水平）



■明神鳥居■

（笠木、島木が反り、装飾性がある）

●神社の参拝方法

- ① 鳥居をくぐるときは一礼をします。
- ② 手水舎で手や口を水で清めます。
- ③ 拝殿では、お賽銭を納め、鈴を鳴らし、「二礼二拍手一礼」します。



●神社にまつられている神様は

神社の神様は、『古事記』や『日本書紀』に出てくる神様（天照大御神、大国主命など）、自然（川・山・岩など）、実在の人物（菅原道真、豊臣秀吉、徳川家康、乃木希典など）など、たくさんいます。キリスト教やユダヤ教のような一神教とは違い、日本には八百万（やおよろず）の神がいると言われています。これは、八百万の神様がいます、ということではありません。八百万と言う数字は、とても多い、と言う意味で使われているのです。

お寺とは

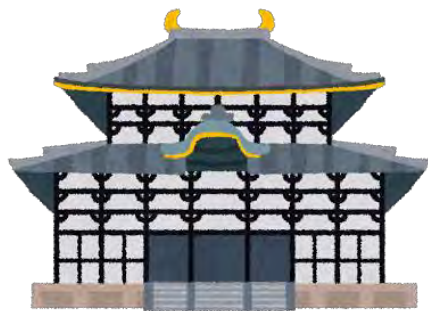
お寺とは、神社にご神体が置かれているように、仏像を置く場所としてできたところです。その後、お坊さんや尼さんが住んで修行し、お経を読むための場となりました。



●お寺の建物

お寺は、本堂や山門などいくつかの建物からできています。基本となるのは、「七堂伽藍」（本堂と鐘樓のほかに塔、講堂、僧坊などがある）と呼ばれる形式です。規模の大きいお寺はすべて揃っています。小さなお寺では、本堂と鐘樓のみというお寺も多いです。

（本堂と塔とは・・・）本堂とは、お寺のご本尊である仏像を置いてある建物のことです。金堂とも言います。お寺の塔は、お釈迦様の遺骨や遺髪をおさめたのがはじまりです。お釈迦様のお墓である塔を高くすることで、遺骨が天に届くようにと願いをこめたからと言われています。



■本堂（金堂）■



■塔■

●お寺の参拝方法

- ① 山門をくぐるときは会釈か合掌をします。
- ② 本堂の前に鐘があるときは、鐘を鳴らします。
- ③ 本堂に入って仏様に願い事をするときは、まず手を合わせて、お寺にまつられている仏様の名前を唱えます。お願い事のあとはもう一度手を合わせてお辞儀をします。

●お寺にまつられている仏様は



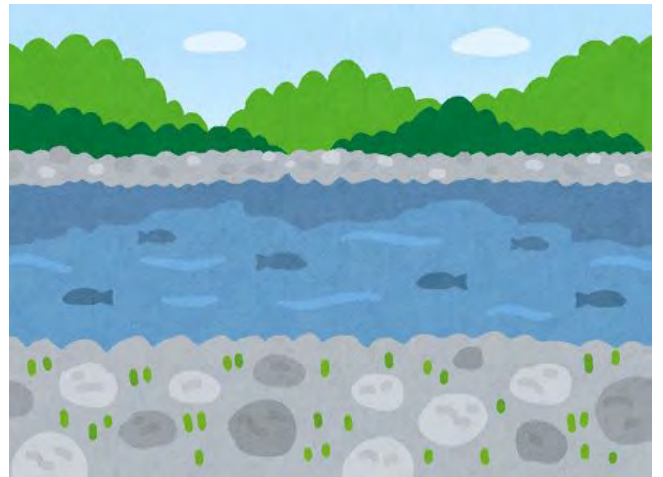
お寺にまつられている「仏様」とは、仏教の創始者のお釈迦様を筆頭にたくさんいます。本来、「仏」とは仏教における最高の存在である「仏陀」のことを指しましたが、後に「仏陀」のほかに、「菩薩」や「明王」なども含まれるようになりました。

日本のこころは自然の中に

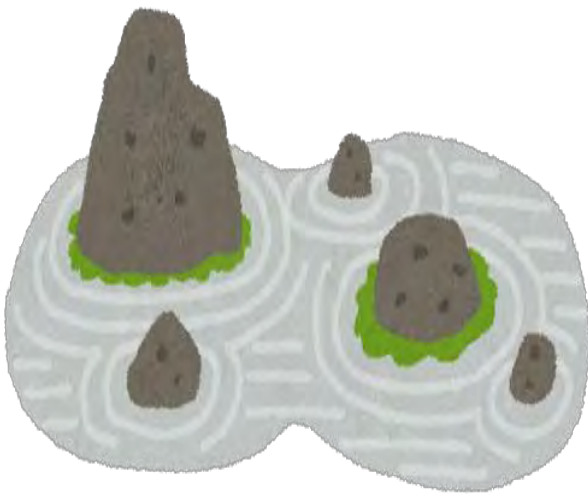
古来、農耕民族であった日本人にとって自然はとても身近な存在で、脅威であると共に恵みを与えてくれる崇拝の対象でもありました。ここでは神道、仏教ごとにどのように日本人は自然を敬ってきたのかを見てみます。

〈神道〉

古来より日本にはアニミズム信仰がありました。アニミズムとは生物、無生物問わずすべてのものに靈魂が宿るという考えです。「自然」という概念がまだ存在しない時代、山や木や石などには神が宿っていると人々は信じました。やがてそれが神道の自然崇拝につながります。巨木、巨石、山をご神体とする神社が多いのはそのためです。やがてその社殿を荘厳なものとしようと、彫刻、絵画、工芸、建築などで神道的美術が発展しました。神道の根源には自然を敬う日本人の心が存在するのです。



〈仏教〉



ここでは禅宗の庭園を例に挙げます。平安時代には既に寺院に庭園が築かれていましたが、池泉式の大規模な貴族向けの庭園でした。鎌倉時代に入り武家社会へと時代が転換し、庭園にも変化が現れます。手軽でありながら禅の精神世界を表現する枯山水の庭園が造られるようになりました。人はこの庭に向き合いながら、仏教の考え、例えば世界の中で他の存在に自分は生かされていること、自分も自然の一部であることなどを思い描くのです。砂や石や苔の庭から広い世界を思い浮かべ、自己を見つめるのが枯山水式庭園の特徴でしょう。

参考文献

『神道の美術』 加藤健司 ほか 著 平凡社 2012年 702.0 シ<本町図書館所蔵>

『京都名庭 枯山水の庭』 横山健蔵 写真 青幻舎 2008年 629.2 キ<本町図書館所蔵>

『御朱印ブック』 八木透 日本文芸社 2010年 186.9 コ<中央図書館所蔵>

『御朱印案内』 JTB パブリッシング 2015年 186.9 コ<中央図書館所蔵>

『神社とお寺がわかる事典』 井上智勝 監修 PHP研究所 2009年 175 ジ (児童)

<本町図書館所蔵>

御朱印

近年のパワースポットブームで神社やお寺をお参りする若い人が増えていますが、御朱印帳を手にあちこちの寺社をめぐる「御朱印ガール」もかなり多く目にするようになりました。そもそも「御朱印」とはいったい何なのでしょう？

〈御朱印とは〉

寺社をお参りした証にいただける手書きの印のことで、和紙に日付や寺院名などが墨で書かれ「御宝印」と呼ばれる朱の印が押されています。観光地などで見かける記念スタンプとは違い「御朱印」は神仏に敬意をはらっていただく、とても神聖なものです。もともとは参拝者が写経をし、それを奉納した証としていただいたものでした。「御朱印」が今でも「納経印」と呼ばれることがあるのはこうした由来によるものです。

〈いつごろから始まったの？〉

平安末期から室町時代の霊場巡礼が起源なのではないかと言われています。その後「すべての霊場から御朱印が授与されると発願が成就する」とされ、盛んになったと伝えられています。江戸時代以降はお寺を参拝しただけで「御朱印」がいただけるようになり、これが神社にも影響をあたえ、明治時代になると神社でも参拝者は御朱印をいただけるようになりました。



〈御朱印の魅力〉

御朱印の魅力は何と言ってもその個性にあります。ひとつとして同じ物がないのは墨文字が1枚1枚手で書かれているからです。訪れる寺社によって、またそのとき書いてくださる方の手によって、豪快なものから可愛いものまでさまざまです。同じ寺社で複数の「御朱印」がいただけるところがあったり、期間限定のレアな「御朱印」があったりするのにも集めたくなる理由のひとつかもしれません。

この春はあなたも御朱印帳を手に、自分だけのオリジナルの「御朱印」探しの旅に出かけてみてはいかがでしょうか？

●展示図書の紹介●



『はじめての御朱印ガイド』

八木透 監修 宝島社 2015年

神社やお寺に参拝して御朱印をもらいたい。しかし、どのようにもらえばいいのか、不安な方もいらっしゃると思います。この本は、初心者にもわかりやすく御朱印について解説されています。



展示図書リスト

書名	著者	出版者	出版年	分類記号
世界の宗教がまるごとわかる本		榎出版社	2015	162 セ
図説神道	三橋 健 著	河出書房新社	2013	170 ミ
地図でめぐる神社とお寺	帝国書院編集部 著	帝国書院	2012	175.9 千
お寺さん入門		洋泉社	2015	180 オ
常陸国風土記	秋本 吉徳 全訳註	講談社	2001	291.31 ア
図説日本建築の歴史	玉井 哲雄 著	河出書房新社	2008	521 タ
日本の建築遺産12選	磯崎 新 著	新潮社	2011	521.8 イ
五重塔入門	藤森 照信 ほか 著	新潮社	2012	521.8 フ
眺める禅	柘野 俊明 著	小学館	2013	629.2 マ
神道の美術	加藤 健司 ほか 著	平凡社	2012	702.0 シ
日本の美仏		榎出版社	2015	718 ニ

神社とお寺について調べてみよう！

今回ご紹介した他にも神社とお寺に関する図書はたくさんあります。また、図書のほかに、雑誌記事、新聞などでも調べられます。いろいろな情報源を使って、調べてみましょう。

1. キーワードを使って調べよう

次のキーワードを参考にして調べよう。

神社	お寺(寺院)	宗教	神道	仏教	神社建築
寺院建築	仏教美術	神道美術	神仏習合	僧侶	禰宜

2. 基本的な情報源を使って調べよう

辞書・事典類を使って、テーマについての基本的な事柄を押さえよう。

書名	請求記号	所蔵館
神社辞典	175.0 シ	本町・中央・江古田
全国神社名鑑 上・下	<大型>175.9 セ	本町・中央
全国寺院名鑑	<大型>185.9 セ	本町・中央

3. 図書を探そう

図書館では、関連分野ごとに図書が並んでいる。[テーマの棚]を実際に見て、図書を探そう。

分類	請求記号	分類	請求記号	分類	請求記号
宗教	160	神道	170	神社	175
仏教	180	寺院	185	宗教建築	521.81

図書館のホームページやOPACを使って、図書を探そう。



【中野区内に図書があるか】

●中野区立図書館ホームページを使って調べよう。

→ <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/index.asp>

【東京都内に図書があるか】

●東京都立図書館のホームページを使って調べよう。

→ <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

【国内に図書があるか】

●国立国会図書館のホームページを使って調べよう。

→ <http://www.ndl.go.jp/>

4. 雑誌・新聞記事を探そう

●中央図書館参考室の雑誌新聞記事索引データベースを使って調べよう

日経テレコン21	1975年からの日経4紙(経済・産業・金融・流通)の新聞全文や企業情報などが検索可能。
聞蔵IIビジュアル	朝日新聞のほか、知恵蔵・AERAなどが検索可能。
MAGAZINE PLUS	雑誌記事や論文情報検索が可能。
WHO PLUS	歴史上の人物から存命中の人物について検索可能。
官報情報検索サービス	1947年から当日までの官報が検索可能。
D1-Law.com	判例などの法律情報が検索可能。

5. インターネットを使って調べよう

●国学院大学デジタル・ミュージアム <http://k-amc.kokugakuin.ac.jp/DM/top.do>

国学院大学のデジタル・ミュージアムは、学生や研究者のほかに、一般の方も利用できます。国学・神道に関するデータベースのほかに、国文学や絵巻関連のデータベースもあります。

●国文学研究資料館 電子資料館 <http://www.nijl.ac.jp/pages/database/>

国文学研究資料館は、国文学・史学など幅広い研究を行っています。ホームページ上では、日本古典籍総合目録データベースなどのさまざまなデータベースを公表しています。なかには、館蔵神社明細帳データベースや国文学論文目録データベースもありますので、ぜひ活用してください。





本町図書館からのお知らせ

本町図書館個性づくり展示「日本の心にふれてみませんか？」はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。

☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00~11:30
第4水曜日 15:30~16:00
児童室にて開催中！
第4土曜日は乳幼児向けの
「おひざでだっこのおはなし会」

☆個性づくり展示☆

下記の個性づくりの本は展示しています。

第二十五回・彫刻
第二十六回・妖怪画・幽霊画・地獄絵
第二十七回・カメラ
第二十八回・日本の服飾

第一回～第二十四回の
個性づくりの本は
一般書架にあります。

児童コーナー

春のこども会

平成28年4月2日(土)

11:00~12:00



☆3月・4月の休館日のご案内☆

<3月>
14日の月曜日
25日(金)・館内整理日
<4月>
11日の月曜日
28日(木)・館内整理日



「本町ほのほのだより」
第30号は4月29日
発行予定です。

